

第5回調査・研究企画調整会議研究運営部会 議事概要

(注：本会議は個別具体の研究者や研究課題名に言及した議論が行われることから、非公開で行った。

本会議概要についても、それらが特定されない形での公表とする。)

- 1 日時：平成23年5月18日(水) 9:30~18:00
- 2 場所：食品安全委員会22階中会議室
- 3 出席者(7名)五十音順
圓藤 陽子(独立行政法人労働者健康福祉機構関西労災病院
勤労者医療総合センター・産業中毒センター長)
及川 眞一(日本医科大学内科学内分泌代謝部門教授)
熊谷 進(食品安全委員会委員長代理)
小泉 直子(食品安全委員会委員長)
佐々木珠美(日本生活協同組合連合会食の安全担当テクニカルアドバイザー)
長尾 拓(食品安全委員会委員)
◎廣瀬 雅雄(食品安全委員会委員)
(◎：座長)
- 4 欠席者(1名)
品川 邦汎(岩手大学特任教授)
- 5 議題
(1) 事前評価におけるヒアリング審査
(2) その他
- 6 議事
(1) 事前評価におけるヒアリング審査
○23年度の新規課題に係る事前評価のヒアリング審査を行った。
○ヒアリング審査は、書面審査を踏まえ、第3回調査・研究企画調整会議において選定されたヒアリング審査対象課題(10課題)について、評価の基準を食品健康影響評価技術研究の評価に関する指針(平成23年2月7日調査・研究企画調整会議決定)の事前評価基準を参考に評価を行った。
1課題あたりの時間は、発表10分間、質疑応答20分間の計30分間、評価表記入5分間の前に評価委員間の議論5分間を設け、厳格に対応した。
○事前評価の評価基準については、研究の妥当性の有用性、食品健康影響評価への貢献度の可能性、さらに費用対効果を考慮した研究費の使い方について、十分に検討することとされた。
○10課題のヒアリング審査結果については、平成23年5月26日(木)午後4時から開催の研究運営部会に報告し、同部会にて新規課題の選定と、さらに併せて開催する調査・研究企画調整会議にて、平成23年度調査課題との調整を行うこととされた。
(2) その他
○平成22年度終了課題に係る事後評価については、平成23年9月頃に成果報告会を開催することを目指して、書面審査、必要に応じヒアリング審査を行い、事後評価

結果を確定させることとなった。

以上